

9 海外直接投資の状況

(1) 海外直接投資実施企業の動向

有効回答企業（160社）のうち、現在、海外直接投資を実施している企業は46社であり、全体に占める割合は28.8%である。そのうち今後も継続する見込みの企業は43社、今後は実施する意向はない企業は3社となっている。

(2) 海外直接投資未実施企業の動向

有効回答企業（160社）のうち、現在、海外直接投資を実施していない企業は114社であり、全体に占める割合は71.3%である。そのうち今後実施する計画がある企業は3社、将来、実施を検討している企業は1社、今後も実施する意向のない企業が110社となっている。

海外直接投資の実績と計画

（単位：社・％）

区 分 業 種	現在海外直接投資を実施		現在海外直接投資を実施していない		
	今 後 も 継 続 す 見 込 み	今 後 は 実 施 す 意 向 は 不 明	今 後 実 施 す る 計 画 が あ る	将来、実施 を 検 討 し て い る	今 後 も 実 施 す 意 向 は 不 明
食 料 品 製 造 業	40	3	1	1	86
その他の製造業	2	0	1	0	18
外 食 産 業	1	0	1	0	6
合 計	43	3	3	1	110

（注）（ ）内の数値は、各業種ごとに当該回答のあった企業の割合を示したもの。

[付表 8 - 1 (p34)参照]

(3) 海外直接投資の主たる目的

有効回答企業（43社）の海外直接投資の主たる目的をみると、海外向け生産拠点が18社（41.9%）、国内向け生産拠点が13社（30.2%）、販売拠点が5社（11.6%）、原料・半製品の供給拠点が3社（7.0%）である。

海外直接投資の主たる目的

（単位：社・%）

業 種	海外直接投資の主たる目的						
	国内向け 生産拠点	海外向け 生産拠点	原料・半製品 の供給 拠 点	販売拠点	財務拠点	その他	合計
食 料 品 製 造 業	11(28.2)	17(43.6)	3(7.7)	4(10.3)	1(2.6)	3(7.7)	39
そ の 他 の 製 造 業	1(33.3)	1(33.3)	0(0.0)	1(33.3)	0(0.0)	0(0.0)	3
外 食 産 業	1(100.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	1
合 計	13(30.2)	18(41.9)	3(7.0)	5(11.6)	1(2.3)	3(7.0)	43

（注）（ ）内の数値は、各業種ごとに当該回答のあった企業の割合を示したもの。

[付表 8 - 2 (p34) 参照]

(4) 海外直接投資の対象地域

有効回答企業（47社）のうち、海外直接投資の対象地域は、東アジアが25社（53.2%）で最も多く、次いでアセアン11社（23.4%）、北米4社（8.5%）、オセアニア及びEUが各2社（4.3%）となっている。

海外直接投資の対象地域

（単位：社・%）

業 種	海外直接投資の対象地域								
	北 米	中南米	東アジア	アセアン	西アジア	オセアニア	EU諸国	その他	無回答
食料品製造業	3 (7.3)	0 (0.0)	23 (56.1)	10 (24.4)	1 (2.4)	2 (4.9)	1 (2.4)	1 (2.4)	41
その他の製造業	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	4
外 食 産 業	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2
合 計	4 (8.5)	0 (0.0)	25 (53.2)	11 (23.4)	1 (2.1)	2 (4.3)	2 (4.3)	2 (4.3)	47

（注）1 （ ）内の数値は、各業種ごとに当該回答のあった企業の割合を示したもの。

2 東アジアは中国、韓国及び台湾を、アセアンはシンガポール、マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム、ラオス、カンボジア、ミャンマー及びブルネイをいう。

[付表 8 - 3 (p35) 参照]